

長崎				佐賀			
二		一		二		一	
新	新	新	新	新	新	新	新
新 推 小浦 五二 總平	新 推 中瀬 五四 拙夫	新 推 木下 五三 義介 政友	新 推 伊吹 六九 元五郎	新 松岡 四二 平市 民政	新 推 真崎 五九 勝次 海軍少將	新 推 有馬 三五 英治 政友	新 推 林 四四 信雄 政友 縣 辯護士
翼 佐古 保市 長 顧問	元 殖産 局長 台湾總督府	市 市農 會長 會長	退 役陸 軍大 佐 軍分 會長	會 社重 役		新 聞記 者	會 社重 役 士
	日 本製 糖所 理事 長						
		元 知事					

大分				熊本			
二		一		二		一	
新	新	新	新	新	新	新	新
推 木 下 郁	推 山 馬 城 次	推 柏 原 幸 一	推 大 島 高 精	推 深 水 吉 教	推 中 井 亮 作	推 荒 川 真 郷	推 鈴 木 重 次
四九	一	四八	五八	五五	五八	六二	五六
	政 友	政 友	政 友	政 友	政 友		政 友
	打 照 翼 縣 支 部 常 委 長 議	所 翼 縣 組 織 部 長	支 那 派 遣 軍 顧 問	所 照 翼 縣 常 委 長 議	所 照 翼 縣 參 事 長	予 備 陸 軍 少 將 照 翼 縣 常 委 長 議	所 照 翼 縣 務 部 長 長
辦 護 士							
			愛 國 青 年 社 理 事				

鹿兒島				宮崎			
三	二		一	全			
新	新	新	新	新	新	新	新
推 宗前 法 四六	推 魚口純允 四五	推 濱田尚友 三四	推 南郷武夫 政友 五九	推 高城憲夫 四三	推 小田亮太郎 五五	推 野村嘉久馬 政友 五三	推 齊茂正身 四四
			所 縣 翼 支 部 長 議 長	所 縣 翼 參 事	所 縣 翼 常 務 議 員	所 縣 翼 議 員	
	濟南電力重役				河 運 輸 業		貿 易 商
元和縣振興課長		元金丸屋相模書信 元新聞記者		元鹿兒島女子師範 教諭			

沖繩

全

新

新

湧上
五五 聲人

桃原
五一 茂太

東方

政友

翼縣
常委

鐵

日ノ石
油販賣
業士

業

元照
鐵

報

告

專

項

興實政治體制協議會

本協議會ノ成立以來各般ノ活動ニ關シテハ本部會員總會並ニ全國
支部長會議等ニ於テ夫々報告ヲ行ヒ且隨時文書ヲ以テ主要事項ヲ
通報スルトコロアリシガ、總選舉終了ヲ機トシ其ノ結果ノ採録ト
共ニ更メテ本協議會成立以來ノ經過ヲ要約シ、支部長會議及會員
總會等ヘノ報告資料ト爲ス。

昭和十七年五月三日

報 告 事 項

本 部 關 係

(一) 總會及委員會ニ關スル件

(1) 二月二十三日各界代表三十三氏ハ、翼贊選舉貫徹ニ關シ首相官邸ニ招請サレ、同日政府側退席後、政府ノ要請ニ應ヘルベク具體的方策ニ付懇談ヲ爲シ、阿部信行大將ヲ會長ニ推舉シ、十三氏ヲ特別委員ニ指名シテ政府ノ要望ニ對シ何等カノ工夫ヲ講スルコトトセリ。

(2) 特別委員會ハ二月二十四、二十七ノ兩日霞山會館ニ於テ開カレ、翼贊政治體制協議會ヲ結成シ、推薦運動ヲ行フコトヲ決定シテ、二月二十八日糖業會館ニ開カレタル第一回總會ニ附議之レガ正式決定ヲ見タリ。

(3) 翼贊政治體制協議會結成ニ基ク人事ヲ決定スベク三月二日、鐵

道ホテルニ第三回特別委員會ヲ開キ、幹事四氏ト事務局長ヲ内定ノ上、三月四日丸ノ内會館ニ於テ開カレタル第二回總會ニ附議決定ヲ見、本部ヲ大東亞會館ニ設置スルコトトセリ。

(二)三月八日、阿部會長ヨリ支部結成委員十三氏ヲ指名、同九日第一回支部結成委員會ヲ開キ、道府縣支部ノ結成ニ關スル第一回ノ打合會ヲ開催セリ。

(三)右ニ引續キ支部結成ニ關シ諸般ノ準備ヲ進メルベク三月八日、九日、十一日、十三日、十四日、十七日ニ夫々幹事會、第二回支部結成委員會及第三回總會ヲ十一日ニ、夫々開カレ、十八日ニ開カレタル第三回支部結成委員會ニ於テ、同日開催ノ第四回總會ニ附議スベキ事項ヲ決定セリ。

(四)第四回總會(三月十八日)ニ於テ(1)支部長指名、(2)候補者檢査基準、(3)推薦數等ヲ附議決定セリ。

尙同總會ニ當日翼賛政治體制協議會ノ政治結社タルノ許可アリ

タル旨ノ報告ヲ爲セリ。

(b) 其後三月十九日、二十日、二十一日、二十七日ニ夫々幹事會ヲ開キ、三月二十日開カレタル第四回支部結成委員會ニ於テ支部長指名、支部會員指名ニ關シ協議ヲ爲シ、同日開催ノ第五回總會ニ附議決定ヲ爲セリ。

(c) 第五回支部結成委員會及第六回總會ハ三月二十二日ニ、第七回總會ハ二十五日ニ、夫々開カレ、三月二十八日ノ第八回總會ニ於テ(1)推薦狀文案ノ提示、(2)講演應援、(3)推薦候補以外ノ候補者ニ對スル個人應援ヲ禁ズル旨等ノ申合セヲ爲シ、推薦運動ノ強力ナル展開ヲ期スルコトトセリ。

(d) 三月三十一日以後四月二十八日ニ至ル間ニ於テ常時幹事會ガ開催サレ、幹事會ニテ決定ヲ見タル事項ハ夫々四月六日、同二十日、同二十八日ノ總會ニ報告又ハ附議サレタリ。

(e) 第一回推薦候補者銓衡委員會ガ三月三十一日ニ、第二回ハ四月

二日ニ、第三回ハ四月四日ニ夫々開カレ、支部ヨリ内申シ來タ
レル推薦候補ノ銓衡ヲ行ヒタリ。カクテ確定セシ推薦候補者數
ハ四六七名トナレリ。(其後ノ移動ニヨリ結局全推薦候補者數
ハ四六六名トス)

(二) 支部長會議ニ關スル件

(イ) 第一回支部長會議ハ三月二十二日午後本部會議室ニ於テ開催。

當日ハ沖繩縣ヲ除ク全道府縣支部長全員出席セリ。

- 當日ノ本部指示事項ハ(1)推薦候補者銓衡、(2)支部結成方法、(3)
支部結成式、(4)支部會員異動、(5)選舉運動、(6)印刷物其他、(7)
支部經費其他、(8)支部活動ノ注意等ニ關スル諸件ナリ。

(ロ) 第二回支部長會議ハ五月四日開會ノコトトセリ。

支 部 關 係

(一) 支部結成ニ關スル件

(1) 各支部ハ三月十八日乃至二十七日迄ノ間ニ、夫々政治結社タルノ許可ヲ得、三月二十一日乃至三十日迄ノ間ニ結成式ヲ夫々舉行シ、同時ニ支部事務所ノ開設、幹事及ビ事務主任等ノ決定ヲ行ヒタリ。

(2) 支部會員ハ最初委囑ノモノノ中、若干ノ退任及ビ補任ヲ爲シ、現在員數ハ總數七八六名（支部長ヲ含ム）ナリ。

(二) 推薦候補者銓衡ニ關スル件

(1) 推薦候補者ノ銓衡ニ就テハ、各支部ニ於テ三月末ヨリ四月初メニ亘リ、夫々一定數ノ推薦候補者ノ銓衡ヲ行ヒ、之レヲ本部ニ内申シ、四月四日マデニ推薦ヲ決定セルモノ四六七名、其後ニ沖繩縣ノ二名ヲ加ヘ四六九名トナリタルモ、十日前後ニ七名ノ辭退アリ、其レニ對シ四名ヲ補薦シタルヲ以テ最終ノ推薦候補者數ハ四六六名ナリ。

(四) 推薦候補者ノ確定ト共ニ、各支部ニ於テハ本部ト緊密ナル連絡ノモトニ推薦候補者ノ當選ニ全力ヲ盡セリ。

推薦運動關係

(一) 文書ニ關スル件

(1) 本會ノ主旨徹底ノ爲ニ左ノ小冊子ヲ作製シ夫々關係者ニ配布セリ。

一 翼實政治體制協議會ノ使命 五萬部

一 大東亞戰下ノ總選舉(阿部會長述) 一萬部

一 政治新體制を目ざして(阿部會長述) 三千部

(2) 推薦候補者ニ對シテハ、本會々員ノ「推薦狀文案」五種類六千二百五十枚ヲ作製シ、支部ヲ通ジテ夫々發送スルト共ニ、「選舉公報文案」ヲ作製シ、參考資料トシテ送附セリ。

(一) 本會關係者ハ選舉運動ノ言論ニ關シ、特ニ今次總選舉ノ意義ノ徹底、國論ノ統一及其喚起ヲ圖カル必要アリ、演說資料トシテ「演說必携」一萬五千部ヲ作製シ、會員、候補者並ニ視察員ノ資料ニ供セリ。

(二) 推薦候補者中、新人ハ約半數ヲ占メ、之レガ選舉ニ不馴ナル者モ相當アリ、萬全ヲ期スル爲ニ、三月中旬ヨリ約一週間、專家ヲ中心ニ「選舉法規研究會」ヲ開キ、更ニ數回ニ亘リ内務省トモ疑義ニ關スル折衝ヲ爲シ、左ノ資料ヲ作製シテ全國支部並ニ各候補者ニ送附セリ。

一萬五千部

一選舉運動心得

一選舉運動上ノ諸注意

一注意事項

一翼贊選舉運動實踐要綱

推薦候補者用トシテ、左ノ六種ノレコードヲ作製シ、全國ノ推薦候補者ニ送附、利用セシメタリ。

一 大東亞戦争下の翼賛選舉

阿部會長

四面

一 翼賛選舉と正しき一票

阿部會長

四面

一 翼賛選舉と議會

後藤文夫

二面

一 産業人と總選舉

平生夙三郎

二面

一 この一戦と總選舉

末次信正

二面

一 皇國の興廢と總選舉

永井柳太郎

二面

(三) バツ子及び腕章ニ關スル件

本會々員、役員並ニ推薦候補者等佩用ノバツ子、腕章ヲ作製シ、本會關係者タルヲ明瞭ナラシムルコトニ資セリ。

(四) 推薦候補者推薦大演說會開催ノ件

今回ノ推薦制度ヲ最モ有効ナラシムル爲ニ、推薦運動ノ形式ニ、一大新機軸ヲ發揮セシムルノ要アリ、本會ハ此ノ點ニ特ニ留意シ、

第三者推薦運動ヲ最大限度ニ活用スベク、未ダ會テ過去ノ選舉運動ニ政黨ガ企テ及バザリシ推薦候補者推薦大演說會ヲ本會員其他ノ協力ヲ得テ四月十日日比谷公會堂ニ於ケル東京第一回推薦候補者推薦大演說會ヲ首メトシ、全國道府縣廳所在地（沖繩縣及山形縣ヲ除ク）ニ於テ開催、四月二十日ノ浦和市ニ於ケル推薦大演說會ヲ以テ一應終了、四月二十八日ノ日比谷公會堂ニ於ケル東京第二回推薦大演說會ヲ以テ全部完了セリ。

(五) 地方情勢視察員派遣ノ件

(1) 推薦候補ノ必勝ヲ期スベク、本會々員ヲ始メ、本會贊助ノ有力者、其ノ他ノ協力ヲ得、地方情勢視察ノ爲ニ、派遣シタル委囑員數ハ四百六十名ニシテ、全期間ヲ通ジ全國ニ派遣シタル視察員數ハ八百七十一名ニ達シ、夫々各支部ニ配屬セシメタルガ、其活動延日數ハ三千六百五十四日ニシテ、視察員ガ委囑ヲ受ケテ出演シタル演說會總回數ハ一萬九百五十九回ナリ。

(四) 特ニ激戦區ト目サルル選舉區ニ對シ、本部員ヲ以テスル情勢視察ノ挺身隊八班ヲ編成シ四月二十四日ヨリ夫等ノ地方ニ特派セリ。

(六) 現地連絡員派遣ノ件

(イ) 各支部ニ對スル指示ノ統一、通信連絡ノ敏活ヲ期スル必要上、四月十六日ヨリ本部員九名ヲ全道府縣(除沖繩縣)ニ特派シタリ。

(ロ) 右現地連絡員ノ大部分ハ各地ニ出張中、推薦候補者ノ委囑ヲ受ケ演說會ニ出演シテ推舉運動ニ從ヘリ。

選舉運動最終期ニ於ケル指示並ニ注意事項

(一) 燈火管制下ニ於ケル運動ノ件

燈火管制下ノ選舉運動ハ專ラ文書ニ全力ヲ注グノ要アルヲ以テ、四月二十日全國支部長ニ對シ、「文書戰ニ關スル件」ヲ通達シ、多數推薦狀ノ發送方ヲ指示セリ。

(二) 投票立會人並ニ開票立會人及ビ當選後ノ御禮挨拶ニ關スル件

四月二十六日、投票立會人並ニ開票立會人ノ選任方法ニ關スル諸注意及ビ當選後ニ於ケル御禮挨拶ニ關スル諸注意事項ヲ全國支部長並ニ各候補者ニ示達セリ。

(三) 阿部會長ノメツセーゾニ關スル件

最終期ニ於ケル言論ニヨル運動ノ昂揚ヲ圖ルベク、各推薦候補者全員ニ即時各演說會場ニ於テ阿部會長ノメツセーゾヲ朗讀スル方法ヲ採用セシムルヤウ、四月二十七日全國支部長ニ對シ指示セリ。

支部及ビ推薦候補者激勵並ニ應援ニ關スル事項

(一) 全國支部長並ニ全推薦候補者激勵ノ件

(イ) 四月二十一、二兩日ニ亘リ全推薦候補者ニ對シ阿部會長名ヲ以テ激勵電報ヲ發セリ。

(ロ) 四月二十五日全國支部長ニ對シ、情勢概ネ有望ナルモ樂觀ヲ戒メ、一層ノ奮發ヲ希望スル旨ヲ阿部會長名ニヨリ激勵電報ヲ發セリ。

(ハ) 勝敗正ニ決セムトスル四月二十六日、全推薦候補者ニ對シ、最後マテ死力ヲ盡シテ當選ヲ期スルヤウ、阿部會長名ニヨリ激勵電報ヲ發セリ。

(ニ) ハガキ推薦狀ニ關スル件

(イ) 阿部會長ト各支部長トノ連名ニ依ルハガキ推薦狀ヲ新人一人當リ一萬五千枚宛、合計三百二十一萬枚ヲ有權者ニ發送セリ。

(ロ) 四月二十五日現在、當落ノ境ニアリト思ハルル推薦候補者ニ對

シ、一選舉區一人一萬枚ツツノハガキ推薦狀ヲ増加應援スルコトトシ、合計百二十二萬枚分並ニ之レガ印刷發送ニ要スル諸經費ヲ支部ニ交付シ、最モ有効適切ナル方法ニ依リ有權者ニ發送セシメタリ。

選舉結果ニ關スル事項

(1) 五月一日及二日開票ノ結果、本協議會推薦候補者四百六十六名ノ中當選シタルモノ三百七十八名、此當選率八割二分ナルガ、來ル四日開票セラルル岡山縣第二區ニハ推薦候補者五名中、勘クモ三名ノ當選ヲ豫想セラルルモノアルヲ以テ、之ヲ見込メバ全數三百八十一名トナリ、其當選率八割一分八厘ニ該ル。

(2) 推薦候補者ニ對シテハ當選ト否トニ拘ラズ、開票ノ結果判明

ト同時ニ阿部會長名ヲ以テ夫々挨拶ノ電報ヲ發セリ。